
JAGAT 第18期

プリンティングコーディネータ 養成講座

2015年10月6日(火)～11月6日(金)

全7回(43時間)

こんなことでお困りではないですか？

- 熾烈な価格競争に苦しんでいる
- 営業、製造のコミュニケーションが悪い
- 印刷品質の判断基準があいまい
- ミスロスが多い、融通がきく納期対応ができない
- トータルで仕事を組み立てる人材がいないため、後手後手の対応になっている

開講のご挨拶

DTPによる印刷物制作ワークフローは成熟期を迎えました。印刷、後工程においても生産設備による差別化は難しくなりつつあり、印刷業界は熾烈な価格競争に苦しんでいます。

こうしたなかで、競合他社との差別化を図り『お客様に選ばれる会社』となるためには、何が必要でしょうか？

急速に進化するデジタルメディアへの対応や、それらを駆使したソリューション提案は今後欠かすことはできませんが、まず、きちんとした印刷物の“もの作り”ができることがお客様の信頼を獲得する何よりの近道と考えます。

そこに必要なのは、印刷の総合的な横断知識と高いコミュニケーション能力を持つ人材が自社にいることです。JAGATではそういった人材を「プリンティングコーディネータ」と捉え、1996年から、「プリンティングコーディネータ養成講座」を実施しています。

これからは、人材が最大の差別化要素となります。

JAGATが考える「プリンティングコーディネータ」とは？

- お客様、営業、印刷現場のすべての人とコミュニケーションがとれ、良きアドバイザーになれる人
- 自己の専門分野以外に印刷の横断的な総合知識を持ち、印刷物の作成に向け、最適なワークフローをコーディネートできる人
- 新しい技術や新しい媒体を手掛ける際の社内ナビゲーター（水先案内人）になれる人

2015年のポイント！

- T&K TOKA みずほ台工場を見学
- キヤノンマーケティングジャパン 品川ショールームでJDFワークフローの解説と見学
- PUR製本で3000万冊以上の実績をもつ加藤製本の工場見学と実践事例を伺う
- 印刷博物館とトッパンVRシアターの見学を実施。画像ディレクション術を学ぶとともに、印刷の歴史、最新のテクノロジーを体験する
- 竹尾の見本帖を見学。豊富なサンプルとともに、おさえておきたい印刷用紙知識を学ぶ
- 『デザインのひきだし』編集長 津田 淳子氏登壇

今まで受講いただいた方の

声

- 印刷に関するトータル知識がバランスよく組み立てていた。仕事を離れ、普段と違う環境で学ぶため、集中することができた。
(営業 女性)
- 現役でまだバリバリに活躍されている講師の方々が、現場視点に基づいた事例をもとに説明をしていただけだったので、わかりやすかった。
(制作 男性)
- 自分が普段手掛けている分野以外の印刷知識を学ぶことができた。また、自分が曖昧に持っていた知識を、確実な知識にすることができた。
(工務 男性)
- 講座の時間だけでなく、インターバル期間、講座終了後も、きめ細かく丁寧に教えていただけ理解が深まった。また、同じような悩みを抱えている仲間と出会え、共に学ぶことで、非常に刺激になった。講師の方、そして仲間との縁を今後も大事にしたい。
(営業 男性)

講座へ派遣した上司の方の

声

- 10年前に自分が受講し、非常にためになった。それ以来、部下2人を派遣した。研修期間が長く難易度が高いため、当初は2人とも参加を渋っていたが、講座を終えたときのモチベーションの高さ、問題意識の高さはかなりの収穫だった。今でも社の中核として頑張っているし、講座で得た知識を新入社員研修の講師として役立てている。
- 製本部門のエキスパートを派遣した。以前はお客様との接点がなかったが、今では営業担当者に同行し、提案を行っている。お客様の望む印刷物を作るのは当然だが、紙や加工などを提案することで、より効果的な印刷物を納品できるようになった。お客様の信頼も厚く、指名も受けている。
- 印刷全般における知識を身につけることができたので、社内での後工程のトラブルや、解決においても、内容の把握がしやすくなった。印刷工程の内容も理解が深まったので、トラブル時や、緊急時の対応力が高まった。

助成金

講座開始日の1カ月前までに申請する等の一定の要件を満たした場合に、「キャリア形成促進助成金」の対象になります。詳しくは各都道府県労働局へお問い合わせください。

詳細はWebをご覧ください

www.jagat.jp/seminar

プリンティングコーディネータ

検索

カリキュラム

| 回 | 日時 | 時間 | 講師 (敬称略) | テーマ | 内容 |
|---------|--------------|-------------|---|-----------------------------------|---|
| 1 日目 | 10/6 (火) | 9:30-10:30 | 田中 浩 (株)野毛印刷社 営業企画本部長 /プリンティングコーディネーター | 現役プリンティング コーディネータの 仕事の現場 | 最前線で活躍するプリンティングコーディネータ修了生の日々の仕事、今直面している課題、そして解決するための考え方を伺う |
| | | 10:30-17:30 | 吉川 昭二 (株)サンエー印刷 常務執行役員/研究開発部長 | プリンティング コーディネータに 求められる印刷知識 | <ul style="list-style-type: none"> ・プリンティングコーディネータに求められること ・印刷物の品質とは何か ・CMSと標準印刷 ・品質管理のための必須知識と印刷トラブル |
| 2 日目 | 10/7 (水) | 9:30-12:30 | 宮本 泰夫 (株)バリューマシーン インターナショナル 取締役副社長 | 顧客ニーズを満たす 印刷物の作り方 | 印刷会社としての“モノづくり”を軸に、デジタルメディアを含めたマーケティングの視点を考える。モノづくりについては、“効果的”な印刷物を“効率的”に製作するためのワークフローの組み立て方、印刷機、材料の選択の仕方などを解説する。 |
| | | 13:30-17:30 | | チームワークと コーディネーション | 良い印刷物を作るには、顧客と営業と製造現場のチームワークが欠かせない。プリンティングコーディネータには、それぞれを有機的に結び付ける役割が課せられる。予算(コスト)と品質、外注化と内製化など、社内から求められる相反する要求を整理し、判断を下すべきかワークショップ形式で考える。 |
| 3 日目 | 10/21 (水) | 13:30-17:30 | 島村 到 (株)T&KTOKA 技術本部 研究第一グループ | 抑えておきたい 印刷インキの バリエーション | <p>見学 みずほ台にある工場を見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蛍光インキ、金銀インキ、OPニス等の基礎知識 ・広色域インキ、UVインキ、パウダーレスインキ ・特殊インキ(示温インキ、フロッキー、その他) ・覚えておきたいトラブル事例 |
| 4 日目 | 10/22 (木) | 9:30-12:30 | 堀 知文 丸栄(有) 代表取締役 | 特殊印刷/加工の 企画・ディレクション | 技術的な特徴や企画への具体的な応用、制作工程、注意点を解説。コーディネータとして提案・意見が言える知識を身につける。 1. 箔押し 2. 表面加工(ニス、PP、プレスコート、UV) 3. 抜き、スジ入れ加工 4. シルクスクリーン |
| | | 13:30-16:30 | 山田 秀生 奥村印刷(株) 取締役執行役員 プリプレスセンター長 | 画像演出と修整のディレ クション(基礎編) | <ul style="list-style-type: none"> ・印刷物を評価する環境、ツール・風景、人物、料理などを題材に画像演出、修正のポイント/セオリーを学ぶ ・RGBレタッチとは ・カラーマネジメントの基礎と実践 ・ソフトブルーフ/リモートブルーフの可能性 |
| | | 16:30-17:30 | | プリプレス事故ゼロのマ ネジメント | <ul style="list-style-type: none"> ・原稿内容を含めた「間違いのない」印刷物を作るための管理体制とは ・徹底した事故対応による再発防止策 ・入稿データチェックツールの紹介 |
| 5 日目 | 10/23 (金) | 9:30-11:30 | 曾我部 秀機 キヤノンプロダクション プリンティングシステムズ(株) 第一営業本部 担当部長 | デジタル印刷のワークフ ロー構築 | <p>見学 品川ショールームを見学</p> 極小ロットで利益を出すには、受注処理、作業指示を含めたワークフロー設計と、より高度な生産管理が求められる。自社でのフォトブック製造の経験に基づいた自動化を駆使したJDFワークフロー構築と生産管理システムの話をお伺いする。 |
| | | 13:30-17:30 | 加藤 隆之 加藤製本(株) 代表取締役 | 製本加工の ディレクション | <p>見学 江戸川橋にある本社を見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製本工程からみた造本企画のポイント ・製造トラブルとその解決 ・工程設計 ・装丁と加工・材料の選択 |
| 6 日目 | 11/5 (木) | 9:00-11:00 | 石井 千春 ペンティクアトロ(株) 代表取締役社長 | 印刷会社の特性を活かし た電子コンテンツ制作手 法 | DTP環境・資源・経験を100%再活用し、ノーコーディングによるデジタルコンテンツ制作手法を学ぶ。店頭プロモーションでの双方向コンテンツなど、これからの情報発信を提案する。 |
| | | 13:30-17:30 | 小島 勉 (株)トッパングラフィック コミュニケーションズ チーフディレクター | 高い品質要求にこたえる 画像ディレクション術 | <p>見学 印刷博物館とトッパンVRシアターを見学</p> デジタル技術の普及とともに、印刷物制作のワークフローも変化し続けている。クリエイティブを活かすレタッチ技術、クリエイターとのコミュニケーションなど、実際の仕事から画像ディレクションに必要な仕事術を紹介。また、印刷博物館とトッパンVRシアターの見学を組み込む。印刷の歴史、最新のテクノロジーを体験することで、プリンティングコーディネータとしての新たな知識や見解を得る機会とする。 |
| 最終日 | 11/6 (金) | 9:30-12:30 | 青柳 晃一 (株)竹尾 マーケティング 本部 販売促進部 ブランド 推進チーム ゼネラルマ ネージャー | 印刷用紙知識とディレク ションのポイント | <p>見学 竹尾の見本帖を見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押さえておきたい紙の基礎 ・素材を活かした印刷加工、デザインによる付加価値表現 |
| | | 13:30-16:00 | 津田 淳子 (株)グラフィック社「デザ インのひきだし」編集長 | プリンティングコーデ ィネータに求められる役割 と能力 | 「そのアイデアをどうやったらうまく紙、印刷物に落とし込めるか」それが『デザインひきだし』のコンセプト。印刷業界なら知らない人はいない本誌の編集長が、プリンティングコーディネータに求められる役割、知識をお話する。 |
| | | 16:00- | | | 修了式 |

見学 印のところは、工場orショールーム見学です。

* 諸般の都合により、日程および担当講師が変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

第18期 プリンティングコーディネータ養成講座 募集要項

対象 プリンティングコーディネータを目指す中堅幹部候補の方、工場長候補の方、後継者の方

募集定員 15名

開催期間 2015年10月6日（火）～11月6日（金）の全7回
*詳細は前ページの日程表をご覧ください。

会場 公益社団法人日本印刷技術協会（JAGAT）セミナールーム
〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11（東京メトロ丸の内線 中野富士見町駅下車徒歩5分）

参加費（消費税込み） **JAGAT会員：194,400円／一般：270,000円** *教材費を含んでおります（交通費除く）

お申し込み手続き

- (1) 受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご送付ください。 FAX 03-3384-3168
- (2) 請求書をお送りしますので、開講10日前までに受講料を下記口座にお振り込みください。
みずほ銀行 中野支店 普通 202430 ジャパンナレッジ ユツキョウカイ
- (3) 開講10日前ごろに開催案内と会場地図をお送りします。
*なお、お申し込み後のキャンセルは原則としてお受けできませんので、万一参加できない場合は、代わりの方のご参加をご検討ください。

宿泊施設のご相談 遠方からのご参加で宿泊に関する情報をご希望の方は、「プリンティングコーディネータ養成講座」担当までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込み 公益社団法人 日本印刷技術協会「プリンティングコーディネータ養成講座」担当：小須田（こすだ）
〒166-8539 東京都杉並区和田1-29-11 TEL 03-3384-3411/FAX 03-3384-3168
Eメール seminar@jagat.or.jp/URL <http://www.jagat.or.jp/seminar/>

受講申込書

公益社団法人日本印刷技術協会主催の「第18期 プリンティングコーディネータ養成講座」に下記の者を参加させたく申し込みます。

会社名 (フリガナ) JAGAT 会員
 一般

所在地 〒

連絡担当者名 (フリガナ) 所属・役職：

TEL： FAX：

Eメール： @

参加者名 (フリガナ) 所属・役職：

TEL： FAX：

Eメール： @

参加者名 (フリガナ) 所属・役職：

TEL： FAX：

Eメール： @

*ご記入いただきました個人情報は厳重に取り扱い、JAGAT事業のご案内以外の目的には使用いたしません。
JAGATからの事業案内を希望しない方は、こちらにチェック (✓) をお願いします。

FAX 03-3384-3168